

すこやかに

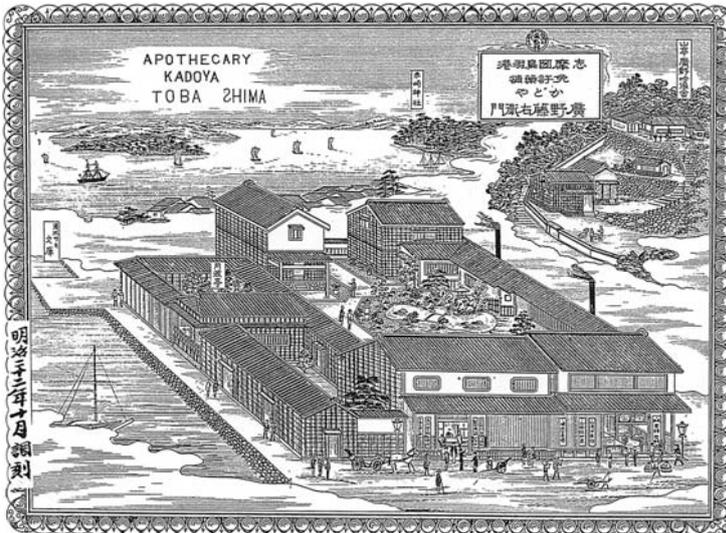
vol.36

とばごげんきん

AK 絵



「とばファミリーサポートセンター」は「育児の援助を引き受けてくれる人」と「育児の援助を受けたい人」が会員になり、地域の中で助け合いながら子育てをする有償のボランティア活動です。くわしくは、☎ ⑤ 3 3 5 4 へ。



広野家には、二つの蔵が残っています。一つは、葉屋に必要な道具や家の大事な品を入れていた内蔵(うちぐら)。もう一つは、屋敷の東に建っているやや小さい米蔵です。米蔵は、裏の河岸に船で運ばれてきた米を収納した蔵で、中に打ち付けられている棟札(横11cm×縦47cm)には「文政七年申九月吉日、奉納棟札天下太平家内安全、大工 北村岩右衛門」と書かれています。その横に明治17年の由緒書きの板があり、それによると、文政7(1824)年に建てた蔵を屋敷整備のため、材料を再利用して明治17年に建て直した蔵であることがわかります。

よみがえる「鳥羽」をみる

広野家の米蔵(土蔵)

Vol.36



傷みがひどく早期の改修が望まれる米蔵



米蔵の時代と経緯が記された棟札

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。

編集後記

広報マン

公用自転車

澤田 あれ！取材に行こうと思ったのに：公用車の予約がいつばいやあ。
角谷 近くやったら、公用自転車にしたら？わたしもこの前乗ったけど、車とは違う景色が見えていいもんやよ。
澤田 そんなもんですかね。
じゃあ、行ってきます。
(取材から帰ってきて)
澤田 ただいま、公用自転車、快適でした。市民のかたに声まで掛けてもらいました。
角谷 よかったなあ。でも、自転車こぎすぎて、カメラ落とさんようにしてな。
澤田 大丈夫です。それより、角谷さんこそ筋肉痛に気を付けた方がいいですよ！



編集と発行
鳥羽市総務課秘書広報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
ホームページ http://www.city.toba.mie.jp/
Eメール koho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。